

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

(令和 6 年度 第 6 回)

施 設 名 : 小規模多機能型居宅介護もくせい

施設種類 : 小規模多機能型居宅介護

日 時 : 令和 7 年 3 月 18 日 (火) 14 時 00 分～

会 場 : 伊野本陣 ミーティングルーム

出 席 者 :

利用者家族様の代表	高齢者あんしん支援センター
伊野コミュニティセンター所長	出雲市職員
地区民生委員	地区住民の代表

(議題)

- 1) 利用状況報告、活動報告
- 2) その他、意見交換

1. 利用状況（令和7年2月28日現在）

（1）登録者数 21名（男性6名／女性15名）

新規契約者（1月～2月）…4名

1/1 要介護2 男性

1/1 要介護2 女性

2/10 要支援2 女性

2/10 要介護3 女性

契約解除者（1月～2月）…1名

1/20 要介護2 女性（老健へ入所）

（2）介護度別利用者数

	要支援		要介護					平均介護度
	1	2	1	2	3	4	5	
男性	0	1人	1人	1人	1人	1人	1人	2.5
女性	0	2人	4人	5人	3人	1人	0	1.8
合計	0	3人	5人	6人	4人	2人	1人	2.0

（3）平均年齢

	最高年齢	最低年齢	平均年齢
男性	89歳	71歳	82.8歳
女性	96歳	74歳	88.2歳
合計	—	—	86.7歳

（4）稼働率

(12月)

令和7年1月			
延べ	サービス	延べ	平均
278名	通所	285名	9.2名
127名	宿泊	132名	4.3名
208件	訪問	177件	5.7件

(12月)

令和7年2月		
サービス	延べ	平均
通所	297名	10.6名
宿泊	165名	5.9名
訪問	152件	5.4件

1月 訪問 31件（減） 1日の訪問回数が多い独居の方が冬は湖陵の娘宅で生活される為。
 2月 泊り 33件（増） } 積雪でサービスに入れなくなる独居の方が泊りを希望されたため
 訪問 25件（減） } 泊りが増えて、訪問が減った。

小規模多機能型居宅介護 サービス提供状況報告書



は、伊野地区(美野町、野郷町、地合町)の利用者様

	生活 圏域	性別	年齢	要介 護度	サービス提供状況					
					通 い		泊 り		訪 問	
					1月	2月	1月	2月	1月	2月
1	向陽	女性	91	支 2	8	8	4	5	－	－
2	向陽	女性	91	2	12	28	11	28	－	－
3	平田	男性	83	1	13	9	－	－	4	4
4	向陽	男性	78	5	11	8	－	－	－	－
5	向陽	女性	96	2	－	－	－	－	－	－
6	向陽	女性	88	1	24	21	4	4	－	－
7	平田	男性	88	支 2	12	3	9	0	－	－
8	向陽	女性	87	2	18	22	3	15	59	32
9	向陽	女性	81	1	14	16	5	10	26	22
10	向陽	女性	89	2	13	11	－	－	－	－
11	平田	男性	89	3	31	21	31	20	－	－
12	平田	女性	90	1	31	28	27	26	6	3
13	向陽	女性	93	4	20	25	11	21	－	－
14	平田	女性	74	1	4	4	－	－	9	8
15	平田	女性	92	3	18	16	5	4	－	－
16	向陽	女性	81	3	12	11	－	－	20	20
17	向陽	男性	88	4	14	12	－	－	10	14
18	平田	男性	71	2	4	4	－	－	43	47
19	平田	女性	93	2	26	26	22	24	－	－
20	向陽	女性	87	支 2	－	5	－	－	－	2
21	向陽	女性	89	3	－	19	－	8	－	－

2. 活動報告

< 行事報告 >

1 月 21 日（火） 運営推進会議

令和 6 年度 第 5 回、運営推進会議を開催しました。

1 月 23 日（木） 県立大学の実習生によるレクレーション

1 月の下旬にグループホームやまももの事業所に実習生さんが来られこの日は、もくせいと合同で実習生さんが準備したレクレーションに参加しました。節分飾りや手作りビンゴなど、とても楽しい時間を過ごしました。

2 月 3 日（月） 節分の恵方巻き作り

今年も恒例となりました恵方巻き作りをしました。職員が準備した具を自由に入れて手際よく巻いていかれ沢山の恵方巻きが完成しました。中には、欲張って具を入れすぎてパンパンで巻けない寿司もできたりして、笑いもあり賑やかな作業となりました。もちろん、昼食に職員も一緒に作った恵方巻きを美味しく頂きました。

2 月 27 日（木） 平田中学校 福祉機器の寄贈

平田中学校より福祉用具寄贈の申し入れがあり、今回は徘徊を感知するためのセンサーとベッドから車椅子に移乗するための用具を寄贈して頂きました。

3. 意見交換

Q. コミセン）サービス提供状況報告書で泊り 31 日という方は、毎日泊まられているということですか？

A. 施設長）車椅子を利用されていて歩けない方です。奥さんがいらっしゃるのですが、ご自宅で生活できないので施設の入所待ちをしながら長期で泊っていらっしゃいます。2 月は、途中入院されたので日数が少ないです。

Q. 民生委員）最低年齢を見ると、若い方もいらっしゃるのですね？

A. 施設長）若い方も増えてきました。病気をして介護が必要な方もいらっしゃるのですが、デイサービスと聞くと高齢者が行くイメージがあって、迎えに行ってもなかなか出かけてくれません。無理に連れ出すのではなく、訪問サービスで職員に慣れてもらうところから始めたりしています。

次回は、5 月 20 日（火）です。